

2004/10/18

建マネ研究委員会事務局

第2回「建設産業の市民化」等に関する意見交換・講演会（函館地区）

日 時 平成16年10月19日（火）13:30~19:30

場 所 函館市大森16-9 ホテル函館ロイヤル

主 催 北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会、道南建設二世会、桧山建設協会二世会

次 第

●第1部 「建マネ研・二世会」意見交換・講演会

（建マネ研・二世会代表者意見交換、他の二世会参加者傍聴）

○意見交換会（13:30~15:00）

出席者 道南建設二世会4名（斉藤会長、吉田副会長、岡島副会長、山田事務局長）

桧山建設協会二世会3名（松下会長、若狭代表幹事、高橋理事）

建マネ研究委員会4名（新山顧問、伊藤委員長、高野幹事長、安味事務局長）

・建設産業の市民化「札幌宣言」について 建マネ研究委員会

・市民化に向けた地元の取組み、事例等について 道南建設二世会

桧山建設協会二世会

・意見交換

○講演会（15:00~15:30）

・「建設産業をめぐる最近の話題」

建設マネジメント研究委員会 顧問 新山 惇

（北海道建設業信用保証㈱取締役社長）

●第2部 「建設産業の市民化」講演会

（二世会に加え「道南高速交通ネットワーク推進連絡協議会」メンバー等市民参加）

15:40 開会挨拶 道南建設二世会 会長 斉藤 亮

15:50 建設産業の市民化「札幌宣言」の推進について

建設マネジメント研究委員会 委員長 伊藤昌勝

（㈱ドーコン常務取締役）

16:20 「まちづくりと市民の関わり」

建設マネジメント研究委員会 幹事長 高野伸栄

（北海道大学大学院工学研究科助教授）

（質疑応答）

17:30 閉会

道南高速交通ネットワーク推進連絡協議会設立について

■経緯

平成15年度に設立された函館商工会議所青年部では、部内に設置された事業推進委員会が中心となり、地域の交通インフラ（新幹線・道路・港湾・空港等）についての勉強会や整備促進支援についての議論を重ねてきた。

同年12月には北海道知事・函館市長を交えてのシンポジウム「北海道・道南の明日を考える」を主催（約700名参加）、これを受けて新幹線・道路については役員有志による中央要望活動も実施した。

特に現在、北海道新幹線着工については予算確保に向けて大詰めを迎えており、更に北海道縦貫自動車道や函館新外環状道路などの整備についても重大な局面にあることから、地域高速交通ネットワークの実現について全市民的な熱意の高まりを目指すことを目的とした連絡協議会の設立機運が高まり、地域の各青年団体・業界団体等と協働し、それぞれの建設期成会と密接な連携を図りながら一丸となって事業推進を行っていくこととなった。

■設立

まず平成16年5月15日に約40団体に呼びかけて「北海道新幹線勉強会」を開催、約130名の参加を得た。引き続き5月28日に標記協議会の設立総会を開催し、26団体、約90名の参加を得た。

総会では代表幹事（大桃青年部会長）を選出、協議会規約を制定し、その他役員、組織の運営に関する詳細については、9月6日臨時総会を開催し決定された。

各参加団体の加盟については、各団体の機関決定を待って随時受け付ける事とし、また当初の案内団体以外で趣旨に賛同する団体等についても随時加盟勧奨する事とした。現在約50団体の加盟を見込んでいる。

協議会では、最初の事業として別紙「夢を姿に！観光・高速交通フォーラム2004『アジアの宝北海道を目指して』」の準備中。また北海道新幹線着工に関する要望活動の実施についても協議し、とりまとめ等行う予定。

■役員団体

代表幹事	函館商工会議所青年部
副代表幹事	(社)函館青年会議所
同	(社)函館地方法人会青年部会
同	函館青色申告会青年部
同	道南建設二世会
監事	全国いか加工業協同組合函館支部青年部
同	函館湯の川温泉旅館協同組合青年部

■ご案内済で加入を検討して頂いている団体

(社)函館国際観光コンベンション協会／北海道渡島管内商工会青年部連合会／北海道松山管内商工会青年部連合会／ほか

■事務局

函館商工会議所 企画情報課（青年部担当）

〒040-0063 北海道函館市若松町15-7-61

TEL0138-23-1181 FAX0138-27-2111

